

- 幾春別川総合開発事業は、石狩川および幾春別川の抜本的な治水対策に加え、上水道・工業用水道の確保や発電を目的としており、新桂沢ダムと三笠ぽんべつダムの整備を進めています。
- 令和4年6月1日(水)に岩見沢市議会経済建設常任委員会の現地調査が行われ、関係職員も含め14名の方々に水道水源としての新桂沢ダムを視察頂きました。
- 現地調査では、幾春別川ダム建設事業所長より、事業の目的や効果、新桂沢ダム及び三笠ぽんべつダムの工事進捗状況等をご説明し、新桂沢ダム堤体の状況等を間近で確認頂きました。



新桂沢ダム左岸展望台で事業概要を説明



ダム湖側から新桂沢ダム堤体を視察